

日本計量新報

計測と科学

毎週日曜日発行

日本計量新報社

東京都千代田区神田錦町3-11-8 (武蔵野ビル)

〒101-0054 TEL 03-3295-7871 FAX 03-3295-7874

http://www.keiryu-keisoku.co.jp/

振替口座 00140-5-12935

購読料年間25,000円(消費税別)

定量子量専用機

Pack NAVI

速くハカル、

楽にツメル



Yamato

大和製衡株式会社 tel:078-918-6577

http://www.yamato-scale.co.jp/

今週の主な記事

- ① JASIS 2018 出展募集、NMI 国際計量標準シンポジウム
- ② 2017年の国際会議のようすと日本の取り組み
- ③ 計量関連団体・学会の新年あじさつ
- ④ 計量関連団体新年会
- ⑤ 田中館愛橋をさぐる
- ⑥ NMS 研究会総会
- ⑦ 東京都年末量目立入検査結果、社説
- ⑧ 計連新会、新製品(電白)、チノ新事業部、NITE 人事

分析機器・科学機器専門展示会「JASIS 2018」 国内外から出展を募集

「素材・材料」「ライフサイエンス分野」の特別企画

日本分析機器工業会 (JAIMA)、栗原権右衛門会長) と日本科学機器協会 (JSIA、矢澤英人会長) が主催する分析機器・科学機器専門展示会「JASIS 2018」(2018年9月5日(水)～7日(金)、暮張メッセ)は、出展を募集している。

「JASIS 2018」は、「素材・材料の開発・品質管理」をテーマにアプリケーションを多角的に紹介する特別企画をさらに発展させ、またライフサイエンス分野の特別企画も「最先端バイオ医療・ヘルスケアと分析機器の役割」をテーマに、より内容の充実を図るとともに、Webによる集客力の強化もおこなって、展示会としての

さらなる拡大を目指している。同展の主な特長・出展メリットは、▽分析機器・科学機器ユーザーであり、機器等の購入決定権を持つまたは購入決定に意見できる立場の来場者が7割以上。▽さまざまな業種、職種をターゲットにしたセミナー、コンファレンス、講演会などが、約500件開催されるので、来場者の幅が広い。

▽つねに新たな企画を取り入れることで最新情報を収集したい来場者を多数集めているため、出展社が最新の顧客ニーズを掴みやすい。

■ JASIS 2018 の特別企画

JASIS 2018 では、2つの特別企画等により、総来場者数3万人以上、出展社数500機関、出展小間数1500小間の規模を目指している。

▽オープンソリューションは、「最先端バイオ医療・ヘルスケアと分析機器の役割」をテーマに、JASIS 展示会場内に設置する特設ゾーンで、この分野に必要とされる新技術に焦点をあてた基調講演を多数開催し、集客を促す。また、企業・団体向けに、展示スペース、プレゼンテーション会場、商談ラウンジなども準備を進めている。

■ 出展申込み

国内からの申込みは1月12日(金)～3月12日(月)、海外からの申込みは2月上旬～4月9日(月)の期間、JASIS のホームページ (<https://www.jas.is.jp/>) 内でオンラインで出展の申し込みを受け付けている。以下4つのカテゴリがある。

- 1、一般展示(1小間3m×3m)あたり28万円(会員価格。会員外の場合、別途1社あたり15万円が必要となる。いずれも税別) 1小間以上の出展の場合、併催の新技術説明会やオープンソリューションフォーラム発表の申込みが可能となる。新技術説明会発表の場合も税別。
- 2、ライフサイエンス/ノーバシオンゾーン(製品・ポスター展示、25分間のプレゼンテーション)発表、商談ラウンジ利用権を含め、1小間10万円(税別)から出展が可能。
- 3、オープンソリューションフォーラム(一般展示への出展社から、限定18タイトルの発表を募集する。価格は、1タイトル9万円(税別)。
- 4、mini/ソリューションコーナー(分析機器・科学機器に関するソリューション全般を募集する。出展価格は、会員9万5000円、会員外16万5000円(いずれも税別)。



このシンポジウムは、SI 定義改定に関する最新情報を普及するともに、関連の各分野からの期待されるインパクトについて講演した。招待講演「中等教育の現場における国際単位系 (SI) の重要性」▽講演「ブランク定数にもとづくキログラムの新しい定義」▽招待講演「製薬会社から見た微小質量計測技術への期待」▽閉会セッション「本講演会の背景」

SI 定義改定に関する最新情報を普及するともに、関連の各分野からの期待されるインパクトについて講演した。招待講演「中等教育の現場における国際単位系 (SI) の重要性」▽講演「ブランク定数にもとづくキログラムの新しい定義」▽招待講演「製薬会社から見た微小質量計測技術への期待」▽閉会セッション「本講演会の背景」

NMI 国際計量標準シンポジウム 2018 (SI 定義改定テーマ) に講演会

計測標準フォーラム第15回講演会共催

産業技術総合研究所 計量標準総合センター (NMI) は計測標準フォーラムと共催で、NMI 国際計量標準シンポジウム 2018「新時代を迎える計量基本単位」の大会として、2018年11月に開催される国際度量衡総会 (CGPM) で、国際単位系 (SI) の質量、電流、熱力学温度、物質量の4つのSI基本単位の定義の物理定数に基づく定義への改定が審議される。これにより、現在唯一人工的な器物 (キログラム原器) を基準にして定義されている質量の単位キログラムも、130年ぶりに物理定数に基づいて定義されることとなる。

産業技術総合研究所 計量標準総合センター (NMI) は計測標準フォーラムと共催で、NMI 国際計量標準シンポジウム 2018「新時代を迎える計量基本単位」の大会として、2018年11月に開催される国際度量衡総会 (CGPM) で、国際単位系 (SI) の質量、電流、熱力学温度、物質量の4つのSI基本単位の定義の物理定数に基づく定義への改定が審議される。これにより、現在唯一人工的な器物 (キログラム原器) を基準にして定義されている質量の単位キログラムも、130年ぶりに物理定数に基づいて定義されることとなる。



SI 定義改定に関する最新情報を普及するともに、関連の各分野からの期待されるインパクトについて講演した。招待講演「中等教育の現場における国際単位系 (SI) の重要性」▽講演「ブランク定数にもとづくキログラムの新しい定義」▽招待講演「製薬会社から見た微小質量計測技術への期待」▽閉会セッション「本講演会の背景」

SI 定義改定に関する最新情報を普及するともに、関連の各分野からの期待されるインパクトについて講演した。招待講演「中等教育の現場における国際単位系 (SI) の重要性」▽講演「ブランク定数にもとづくキログラムの新しい定義」▽招待講演「製薬会社から見た微小質量計測技術への期待」▽閉会セッション「本講演会の背景」

PDX パワートラックスケール

～新技術採用ロードセル使用～

TANAKA

「はかる」を支える。タナカの技術

和算箱不要



リモートモニタリング



自己診断機能



- ◎ 保護等級 IP68・IP69K
- ◎ 落雷に強い耐久性
- ◎ 過荷重に強い



国内初！ 10年保証プランをご提案。

株式会社 田中衡機工業所

URL <http://www.tanaka-scale.co.jp/>

本社・新潟支店 〒959-1145
東京支店 〒101-0061
関西支店 〒564-0063
東北営業所 〒983-0021
福岡営業所 〒816-0823

新潟県三条市福島新田内 2318-1
東京都千代田区三崎町 2-6-7
大阪府吹田市江坂町 2-13-2
宮城県仙台市宮城野区田子 3-1-5
福岡県春日市若葉台西 6-47

TEL: 0256-45-1251 FAX: 0256-45-2204
TEL: 03-3263-4531 FAX: 03-3262-6918
TEL: 06-4861-2266 FAX: 06-4861-2277
TEL: 022-388-6401 FAX: 022-388-6402
TEL: 092-572-1822 FAX: 092-571-2462